



和水町立三加和中学校 学校だより

～第10楽章～ 2024.12.9

発行

三加和中学校
校長 中原 孝文

心を込めて



三加和中学校ホームページはコチラへ(随時更新中!) <https://jh.higo.ed.jp/mikawa/>

保護者のみなさま、お世話になりました。

小中合同『引き渡し訓練』

11月15日(金)、災害時における引き渡し訓練を小中合同で行いました。小中学生全生徒が中学校の体育館に集まり、家庭ごとにそろって、車で迎えに来られた保護者のみなさんに引き渡しました。今回の訓練を活かして、今後も非常時に備えたいと思います。保護者のみなさま、地域のみなさま、ご協力いただき誠にありがとうございました。



小中合同PTA『三加和地区リサイクル活動』

11月17日(日)午前、「リサイクルを通して、資源を再利用することの社会的意義を広げ、子ども達への環境への関心を高める機会とする」ことを目的として、三加和小中PTAの合同による「三加和地区リサイクル活動」が行われました。搬入作業には、「お兄さん・お姉さん」の中学生も頑張りました。今回のリサイクル活動にご協力いただきました地域のみなさま、運営にあたっていただいた小中PTA役員のみなさま、そして、早朝より搬入作業等にご協力いただきました保護者・ご家族のみなさま、誠にありがとうございました。



第3回『授業参観・学年懇談会』

11月22日(金)午後、本年度の「第3回授業参観および学年懇談会」が行われました。学校とご家庭が連携して子どもたちの人権意識を高める機会にするための一つとして、今回は人権学習の取組の様子を参観いただきました。ご来校ありがとうございました。また、PTA家庭教育部では、今回も「制服リサイクル」を行っていただきました。ご協力いただいたご家庭のみなさま、PTA家庭教育部のみなさま、三加和中学校の教育活動をいつも支えてくださり心から感謝申し上げます。



『薬物乱用防止教室』

11月14日(木)、法務少年支援センターくまもと(熊本少年鑑別所)の鶴田 義久様にお越しただいて、3年生に向けて『薬物乱用が心身に及ぼす影響を知り、将来にわたって「薬物を乱用しない」という強い意志を持つ。』という目的のもと、丁寧に分かりやすくご講話いただきました。鶴田様には3年連続でご講話いただいています。、本年度もご講話いただき誠にありがとうございました。



小中合同『避難訓練』《不審者対応》

11月19日(火)、校内への不審者侵入を想定して、小中合同による避難訓練を行いました。玉名警察署板橋駐在所から講師としておいでいただき、子どもたちの大切な生命・身体を守るために、演習を交えて分かりやすくご講話いただきました。子ども達への講話の後には、私たち職員へ、緊急時の適切な対応の仕方についてご指導いただきました。大変お忙しい中、ご来校いただきご指導くださり、誠にありがとうございました。



↓ 裏面へどうぞ!

学校運営協議会

11月20日(水)午前、本年度の第2回学校運営協議会が開かれました。小学校、中学校それぞれの今年度ここまでの取組確認を行い、学校の現状に対して、様々なご意見やアドバイスをいただきました。これからも、子ども達の成長に繋がる教育活動を行ってまいります。



令和6年度『中学生の「税についての作文」表彰式』

11月24日(日)、玉名市民会館大ホールにて、令和6年度『中学生の「税についての作文」表彰式』が行われました。玉名荒尾の中学生が応募した1046編の中から、26名の作品が優秀作品として選出され、表彰されました。三加和中学校からは、2名もの生徒の作品が優秀作品として選出され、**2年生の 井島 兄さんが『熊本県北広域本部本部長賞』**を、また、同じく**2年生の 梶 祐心さんが『和水町長賞』**を受賞しました。

なお、「表彰された本校2年生2名の作品」および「三加和中学校全校生徒の作品と取組」が認められ、本校、三加和中学校に『全国納税貯蓄組合連合会 作文募集推進校感謝状』が授与されました。



生徒会役員選挙『立会演説会』

11月26日(火)生徒会役員選挙における『立会演説会』および『投票』が行われました。小中連携の取組で、「来年度中学1年生になる現小学6年生」も立会演説会に参加し、投票も行いました。立候補者は、「朝ボランティアの継続と改善」「2分前行動を徹底でき学校」「一人一人の意見が大切にされる学校」「さらに一人一人が楽しく明るく過ごせる学校」など、それぞれの思いを堂々と発表しました。



くまもと「親の学び」プログラム『次世代編』

11月29日(金)、2年生がくまもと「親の学び」プログラム『次世代編』を行いました。くまもと「親の学び」プログラム『次世代編』とは、「『まもなく大人になる中学生が、「大人になったとき」「親になったとき」に必要な『自立』と『コミュニケーション』をメインテーマにしたプログラム』です。玉名教育事務所の 大丸 廣幸 社会教育主事を講師にお招きし、テーマ「和水町の将来(～笑顔輝き魅力あふれる和水町～)について考えよう」のもと、体験型のプログラムに2年生の生徒たちは楽しく学んでいました。プログラムは、大丸 廣幸 社会教育主事と和水町教育委員会の 岡村 駿 主事も加わっていただき、2時間にわたって実施していただきました。このプログラムの実施にあたり、和水町教育委員会の他、熊本県教育委員会、玉名市教育委員会、和水町議会議員、熊本日日新聞社など、多数のみなさまが視察および取材に来校されました。2年生の多数の参観者の前で、2年生の生徒たちは積極的に取り組み、その姿に、授業後には視察に来られたみなさまに沢山の拍手をいただきました。



令和6年度 和水町「親子で綴る人権標語」入賞優秀作品 発表

和水町では、人権意識の高揚を図るため、町内小中学生親子を対象に「親子で綴る人権標語」の募集が行われています。今年度、本校からは、**1年生 上野 優真さん親子、2年生 池上 皓さん親子、3年生 山崎 暖斗さん親子**の作品について、和水町教育委員会より優秀作品入賞のお知らせがありました。後日、校内にて、代表してお子様へ表彰を行わせていただきます。入賞された親子のみなさま、誠にありがとうございます。また、作品募集にご協力いただきました親子のみなさま、誠にありがとうございました。

返信、ありがとうございます。

返信のお言葉に元気をいただいております。本当にありがとうございます。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「学校だより」への返信はこちらへ！QRコードで読み込んでください。

ご意見、感想など、何でもOKです！
(「見ました！」だけでもありがたいです。)

